

保 和

夏休み間近です。1学期のまとめに全力で取り組んでいます。

平成28年7月6日

栃木市立家中小学校 TEL 27-2367

1学期のまとめです

まだ梅雨が続いており、本当に青空が恋しくなってきました。今年はこれまで思ったよりも気温が上がっていないため、今後プール指導を充実させるために、もう少し気温が上がってほしいと願っています。



ところで、6月末に都賀中学校の生徒3名が「職場体験」で本校に勤務しました。生徒たちの感想をみると

「一日中立っていて、先生って大変だ」「授業の方法を工夫している」「子どもたちと一緒に遊ぶのが楽しかった」等がありました。仕事の大変さを理解してもらい体験を行った意義があったと思うと共に、「子どもたちと一緒に遊ぶ楽しさ」は教師は忘れてはいけないことだと中学生の感想から再認識することができました。我々教員も、常に学び続けることが大切です。

1学期もあと10日。気温、湿度共に上昇し、体力的にもきつい時期になりますが、終業式というゴールに向けて、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう支援をしていきたいと考えています。

自転車大会に参加しました



6月10日に岩舟町を会場に「下都賀地区交通安全子供自転車競技大会」が開かれ、本校の6年生5名が

参加しました。この大会に向けては、以前から校内で練習を重ね、大会参加に向けて

の準備をしてきました。

当日は「学科試験」「技能走行」「安全走行」の3視点での競技を行いました。体育館内で行った技能走行では、狭い通路をゆっくり走る、ピンを倒さないように走る等の競技を行いました。屋外での安全走行では、実際の道路状況を想定した交差点の通行の仕方、障害物があるときの安全確認の仕方等の内容の協議を行いました。



代表児童5名は、熱心に練習に取り組むと共に、本番でも全力を出し切って頑張りました。4日の全校集会で、代表児童の努力を全児童に紹介しました。このような大会に参加したことをきっかけにして、全校児童が交通安全にもっともっと目を向けられるように働きかけていきたいと思っています。

お世話になりました。

～リサイクル品回収～

梅雨の晴れ間となった6月18日にリサイクル品回収(1回目)が行われました。保護者の皆様や地域の方々から、たくさんのリサイクル品を集めさせていただきました。リサイクル品を出してくださった方、当日運搬等の仕事にかかわってくださった方、大変お世話になりました。ありがとうございました。

いました。

収益金は、学校教育の充実、児童の健康・安全のため等に有効に活用させていただきます。2回目のリサイクル品回収は11月19日(土)に予定しています。ご協力をよろしくお願いたします。

～親子奉仕作業～

7月2日には、親子奉仕作業が行われました。幸いにかんかん照りではなく比較的仕事がしやすい天気ではあったのですが、皆さん汗をいっぱいかきながら仕事をしていただきました。今回は事前に「(仮称)おやじの会」の皆さんにせせらぎの草刈りをしていただいていたので、当日も効率的に仕事をすることができました。

除草した草だけでも800kgもの量になったのも驚きだったのですが、トイレ、側溝等も含め学校全体がとてもきれいになりました。お陰様で、快適な学校環境が整いました。大変お世話になりました。ありがとうございました。こちら、2回目が8月27日に予定されています。ご協力をよろしくお願いいたします。

第2回学校運営協議会が開催されました

7月1日(金)に今年度2回目の学校運営協議会を開催しました。今回は「学力向上」「アシストネット」を主なテーマとして話し合いを行いました。

学力向上については、「1分間スピーチ」のようなことを行うことで、セルフプロデュースできる子どもを育ててほしいとの意見が出ました。みんなの前でスピーチをすることが習慣化することで、単に話す力を高めるだけでなく社会性も育めるのではないかと考えています。本校では、各クラスのカラーを生かしながらスピーチする活動を行っています。今回いただいたご意見をもとに、それぞれのクラスでスピーチの進め方をさらに工夫していきたいと

考えています。

アシストネットについては、「生き物調査」「福祉施設訪問」「日本の伝統文化体験」等の内容を説明し、充実している現在の状況をご理解いただきました。その上で、地域のシニアの方々との関わりをより密にしてほしいこと、福祉施設との活動の更なる充実をしてほしいこと等のご意見をいただきました。アシストネットについては、2学期も多様な活動が計画されているので、それぞれの活動をさらにいいものにしていき、子どもたちの学びを充実させていきたいと考えました。

次回は、10月21日に会を実施します。その際には「学校の危機管理」をテーマに御議論いただこうと計画しています。

理科研究をしてみませんか・・・

4日の全校集会では「糸電話の不思議」「逆さまにしてもこぼれないコップの水」の2つの実験をしました。私もしばらくぶりに糸電話を作ってみたのですが、思ったよりもクリアに声が聞こえます。糸電話で伝わった声をマイクで拾って子どもたちに聞いてもらったのですが、子どもたちも驚いていました。こぼれないコップの水は、大気圧や表面張力等の要素が関わっているので子どもに説明するのは結構難しいのですが、大人がみても不思議な現象ではありません。その上で、子どもたちには次のように呼びかけました。

「夏休みがやってきます。身のまわりには面白そうなことや不思議なことがたくさんあるので、それを見つけて『理科の自由研究』をしてみませんか！」

自主学習のやり方が分からないという話もよく聞きますが、せっかくの長い夏休みなので、身近な不思議の解明にチャレンジしながら、自主学習を進めるきっかけにしてほしいと考えています。